

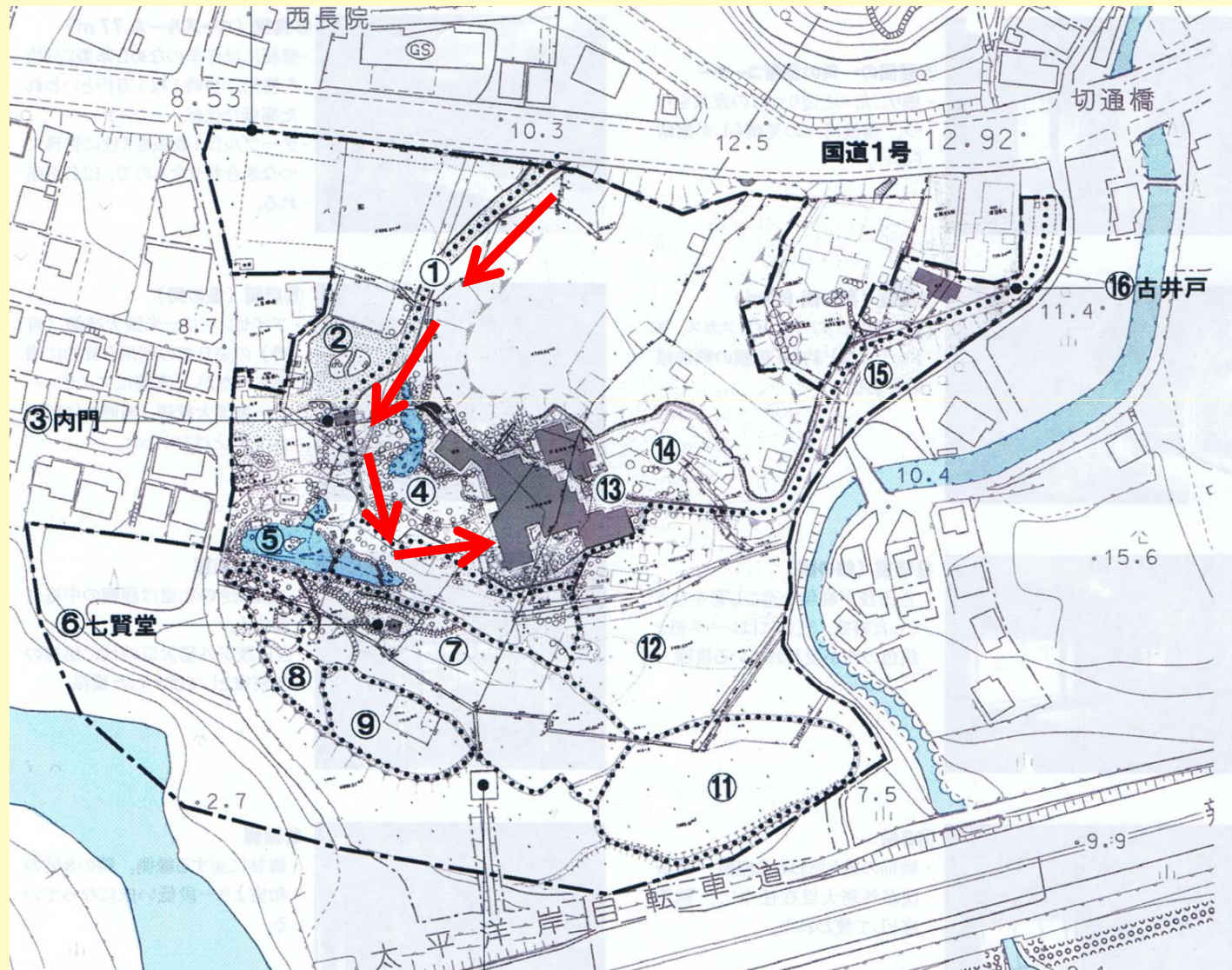
旧吉田茂邸再建の検討状況

神奈川県大磯町

平成21年3月22日日本邸焼失

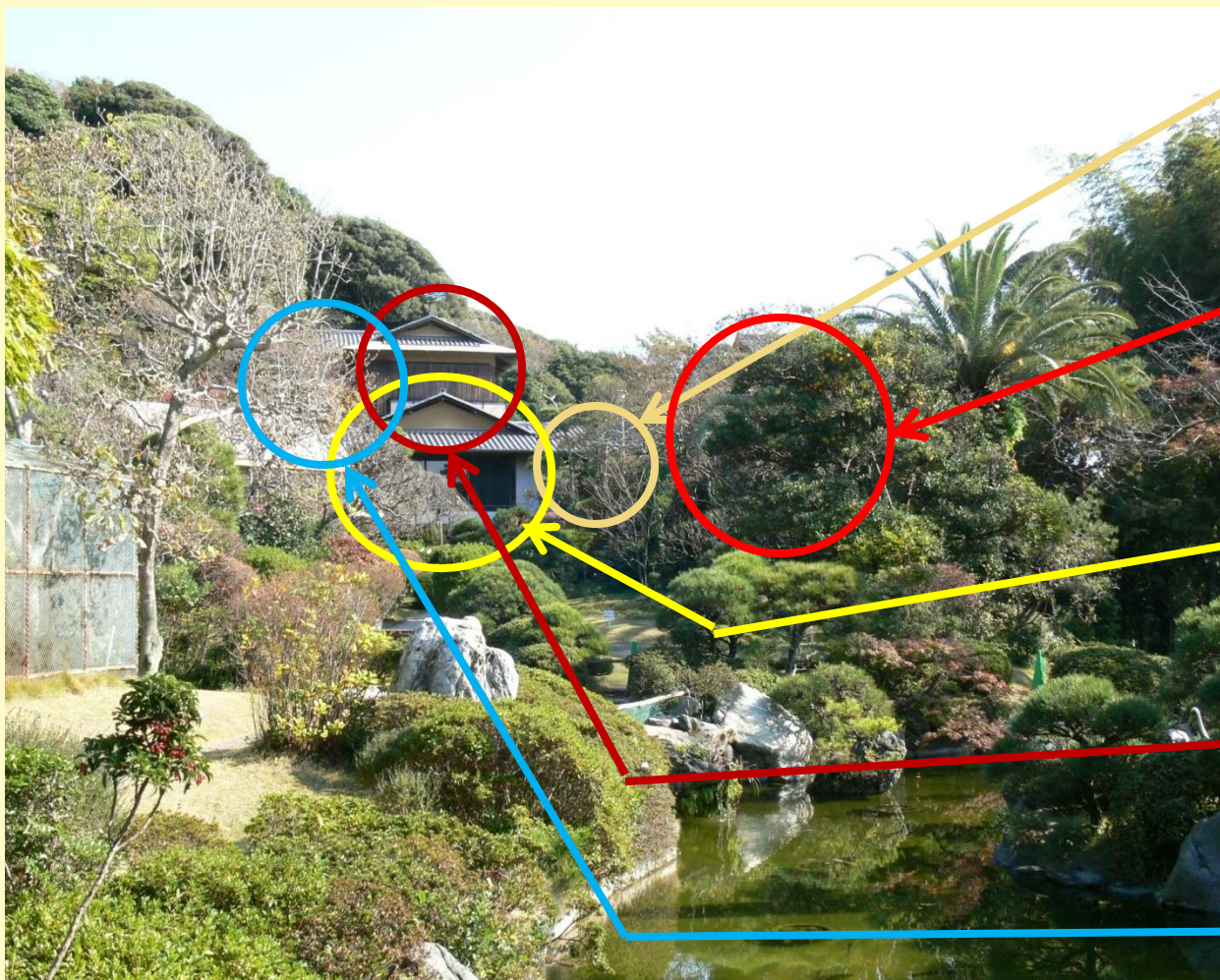


旧吉田茂邸の位置図



旧吉田茂邸 (西側の庭園から撮った写真)





① 玄関ホール

② 応接間棟
(1階: 楓の間)
(2階: 寝室・居間)

③ 食堂
(ローズルーム)

④ 金の間

⑤ 銀の間

① 玄関ホール



① 玄関ホール



- ◆ 玄関ホールには、大阪城の欄干やイタリア大使から寄贈されたオオシャコ貝が飾られていた。



吉田五十八

昭和の戦前、日本の伝統的数寄屋建築の近代化に取り組み、近代数寄屋を確立。

<主な作品>

外務省飯倉公館、成田山新勝寺大本堂、東京歌舞伎座、明治座などがある。

東京歌舞伎座（現在 建替え中）



◆ 第四期（昭和25年12月～平成22年4月）

終戦後の復興工事を経て、四代目となった歌舞伎座は、昭和26年1月に開場。外観は戦前の歌舞伎座を踏襲し、奈良及び桃山の優雅な趣をほぼ再現した。平成14年2月14日には、「登録有形文化財」に登録された。平成21年1月から22年4月までの「歌舞伎座さよなら公演」の後、建替えの為、休場中。

東山旧岸邸(外観)



東山旧岸邸(内部)



居間の天井



食堂

東山旧岸邸(内部)



書 齋



居 間

② 応接間棟
(1階:楓の間)
(2階:寝室・居間)



② 応接間棟(1階楓の間)



② 応接間棟(2階寝室・居間)

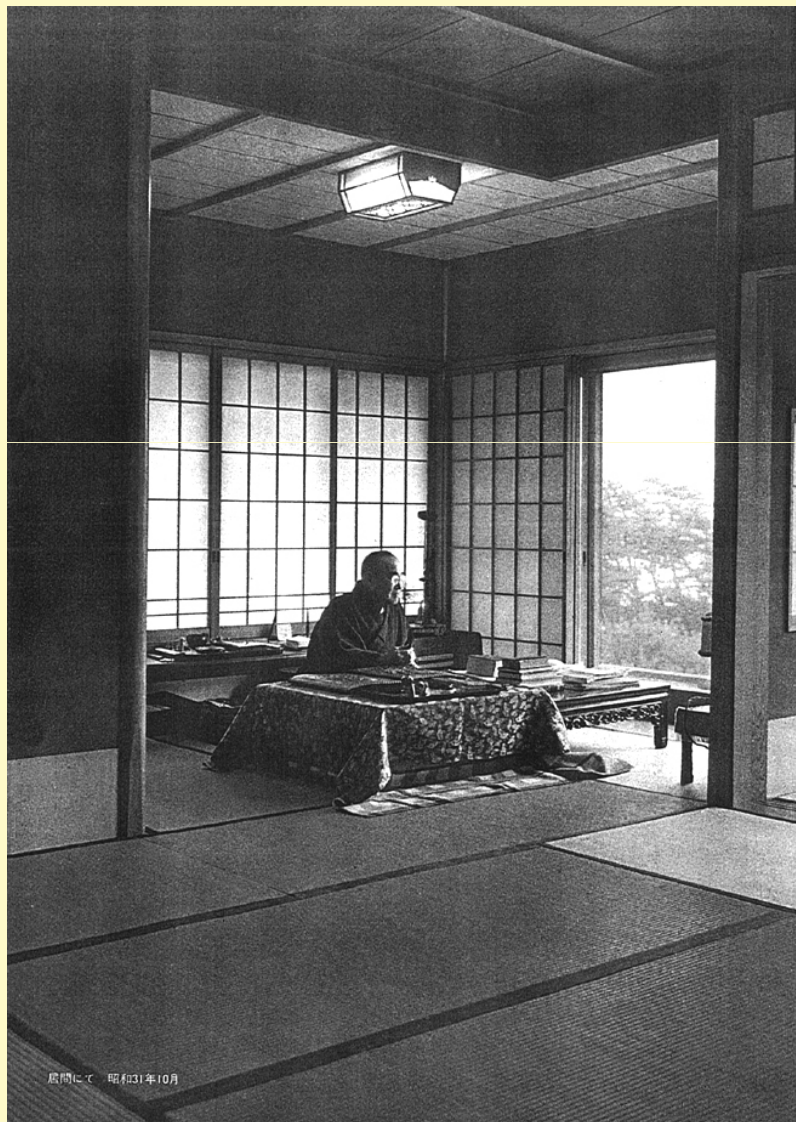


写真
吉岡氏所蔵

◆ 吉田茂が首相在任中に執務室として使用された。



- ◆ 書斎コーナーのガラス棚の一番下の引戸内には、ダイヤルのない官邸直結の黒電話が備えられていた。



- ◆ 奥の浴室は、昔大磯の浜辺で良く見られた漁師の舟の形をした檜の一木を割りぬいた浴槽を特別注文で造って備え、床は板敷にしていた。



③ 食堂
(ローズルーム)



③ 食堂(ローズルーム)





- ◆ 壁紙には、仔羊のなめし革231枚がパネル状に張られていた。当時一枚1万円と言われる高価な仕様



- ◆ 蒋介石から寄贈された国宝級の中国製衝立があり、ガラスの内側には山水が彫られ、色彩が施されていた。



④ 金の間



④ 金の間



写真
吉岡氏所蔵

金の間



⑤ 銀の間



銀の間

- ◆ 吉田五十八の設計で、吉田茂が息をひきとった部屋。
- ◆ 天井にはレース紙と銀色の布が使用されていた。

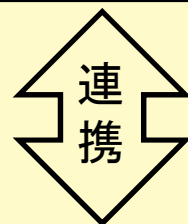


旧吉田茂邸再建の主な検討組織

【神奈川県】

旧吉田茂邸再建検討会議（県職員・町職員）

旧吉田茂邸再建検討委員会（主に学識者）



【大磯町】

旧吉田茂邸再建プロジェクト（町職員）

旧吉田茂邸再建検討委員会（町民）

旧吉田茂邸再建特別委員会（町議会議員）

県立大磯城山公園の拡大区域 として整備

■平成21年7月

「大磯都市計画公園7・4・1号大磯城山
公園の変更について」の都市計画決定告示

■平成21年度

旧吉田茂邸の敷地の大部分を県が用地取得

■公園(庭園)整備工事

早期開園を目指し整備中

本邸の再建にかかる現在の状況

(役割分担)

- 再建主体 →
- 再建後の建物の維持管理 →

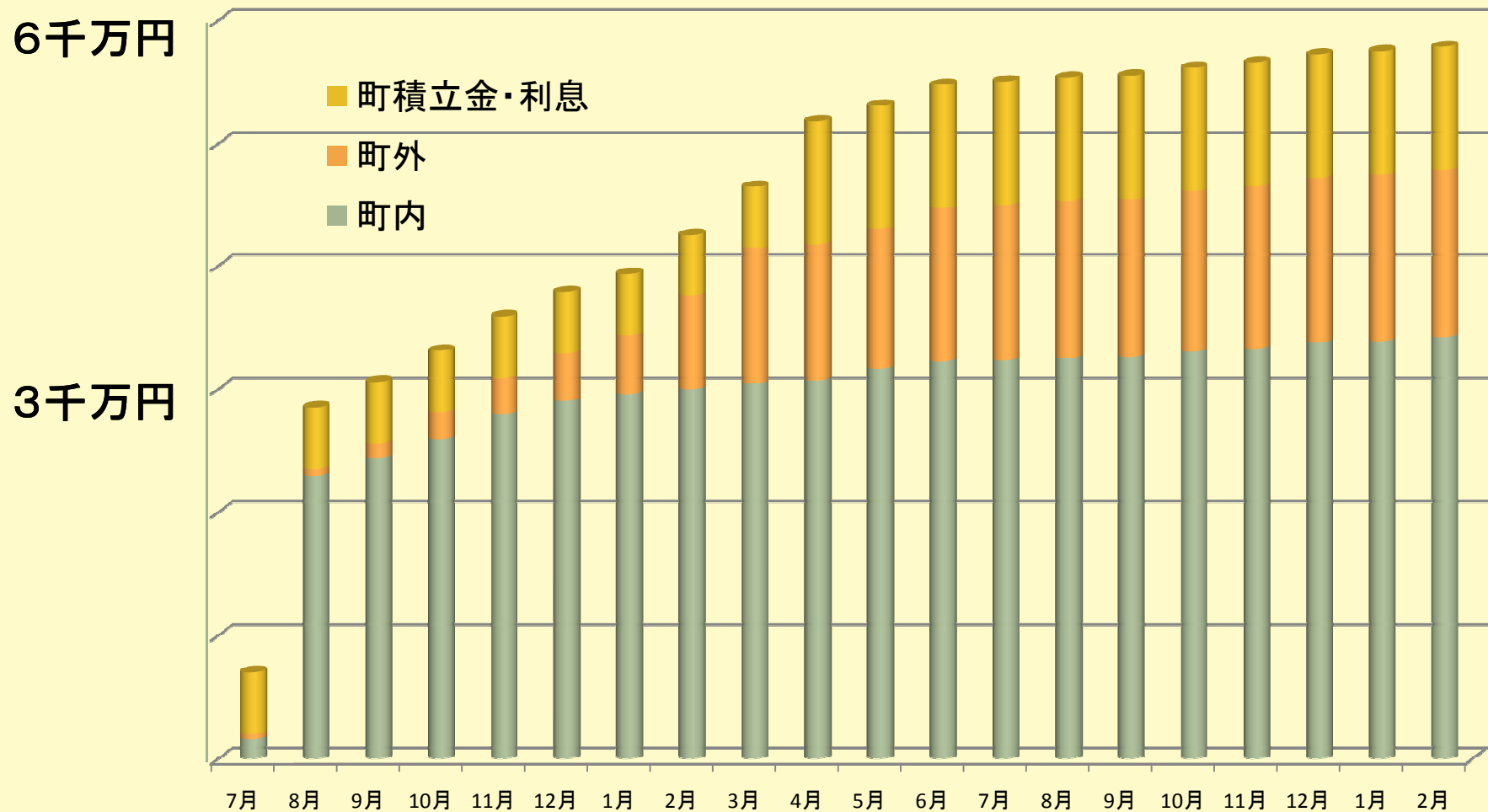
(再建規模)

- 実際に再建する規模 →

今後の検討課題

旧吉田茂邸再建基金

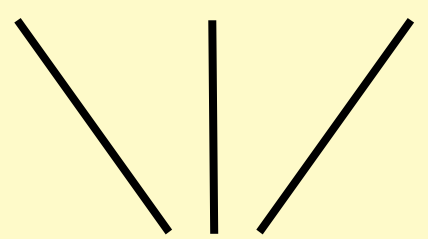
平成21年7月1日 募金活動開始
(平成23年2月15日現在 957件 57,850,615円)



旧吉田茂邸の再建に向けた要望書

平成21年7月9日
神奈川県知事宛て
要望書

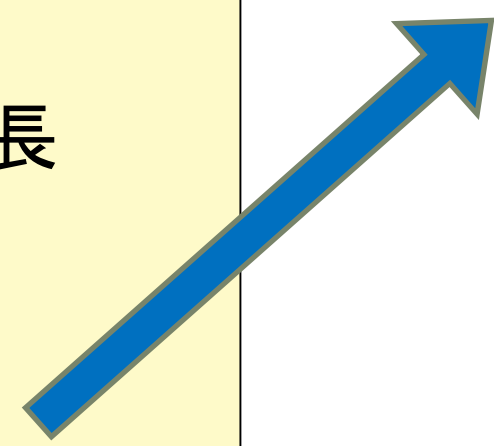
町長 議長 委員長
大磯町の総意



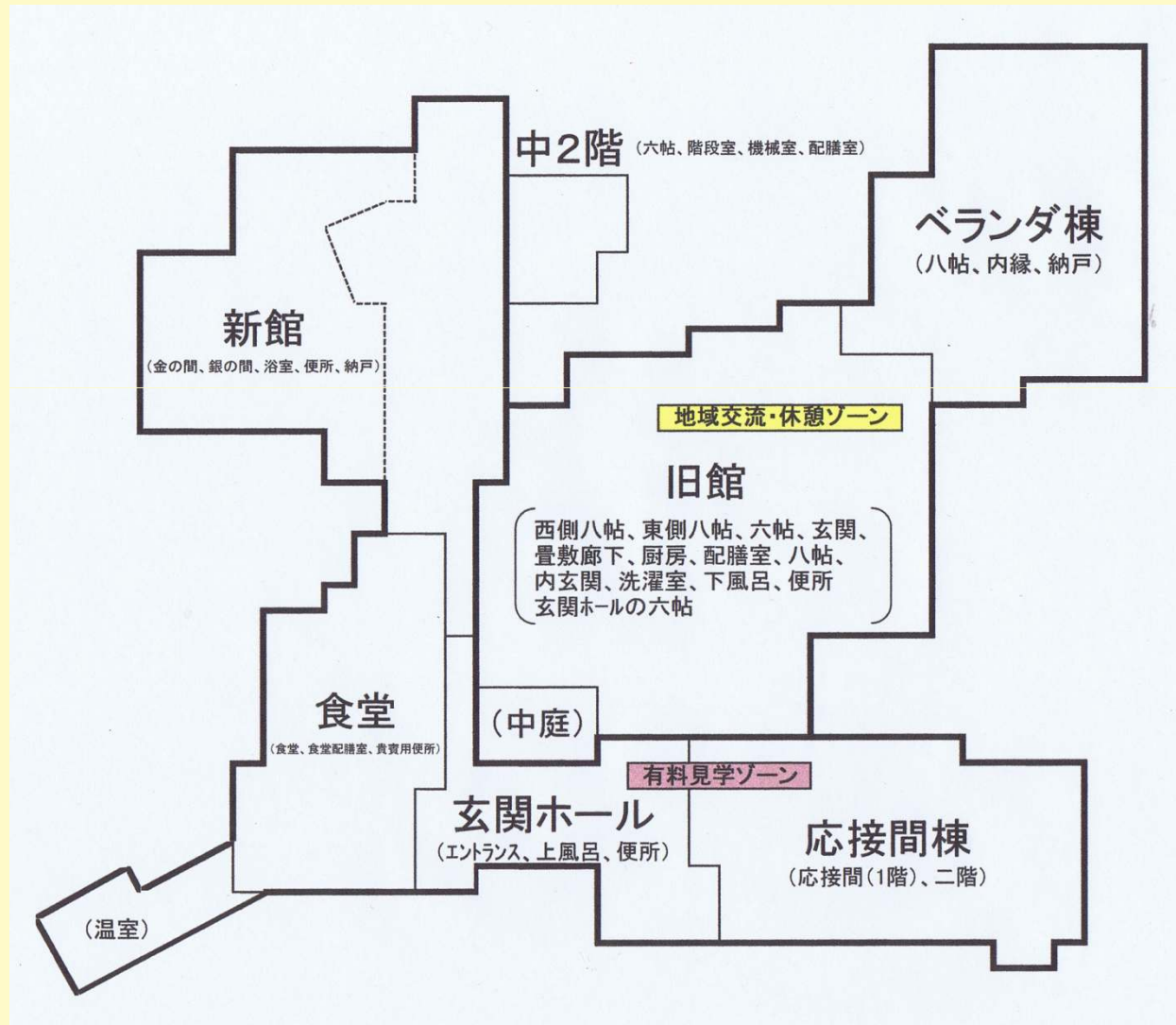
旧吉田茂邸の再建に向けた要望書

大磯町

平成21年7月

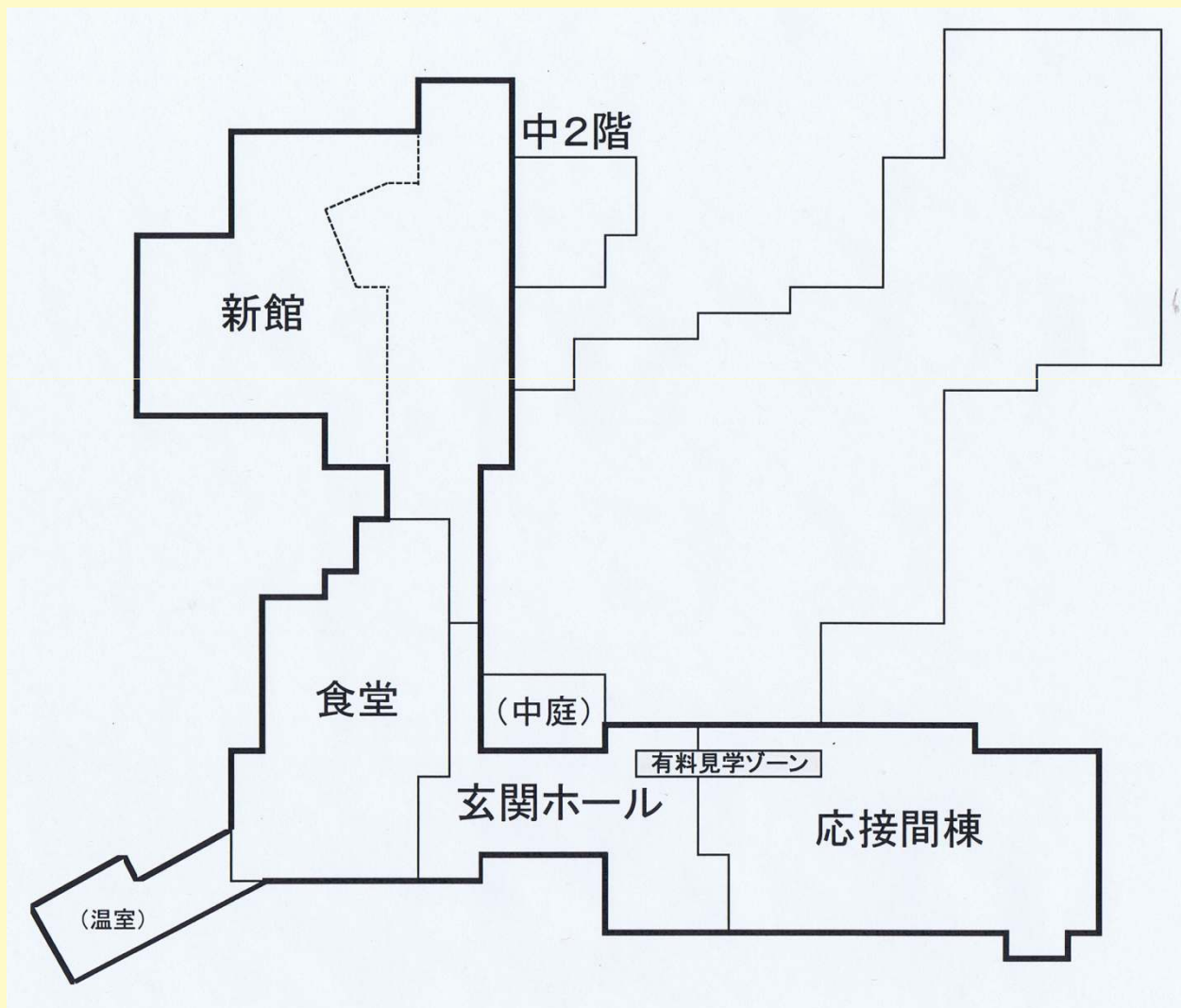


旧吉田茂邸再建に向けた 要望書添付図



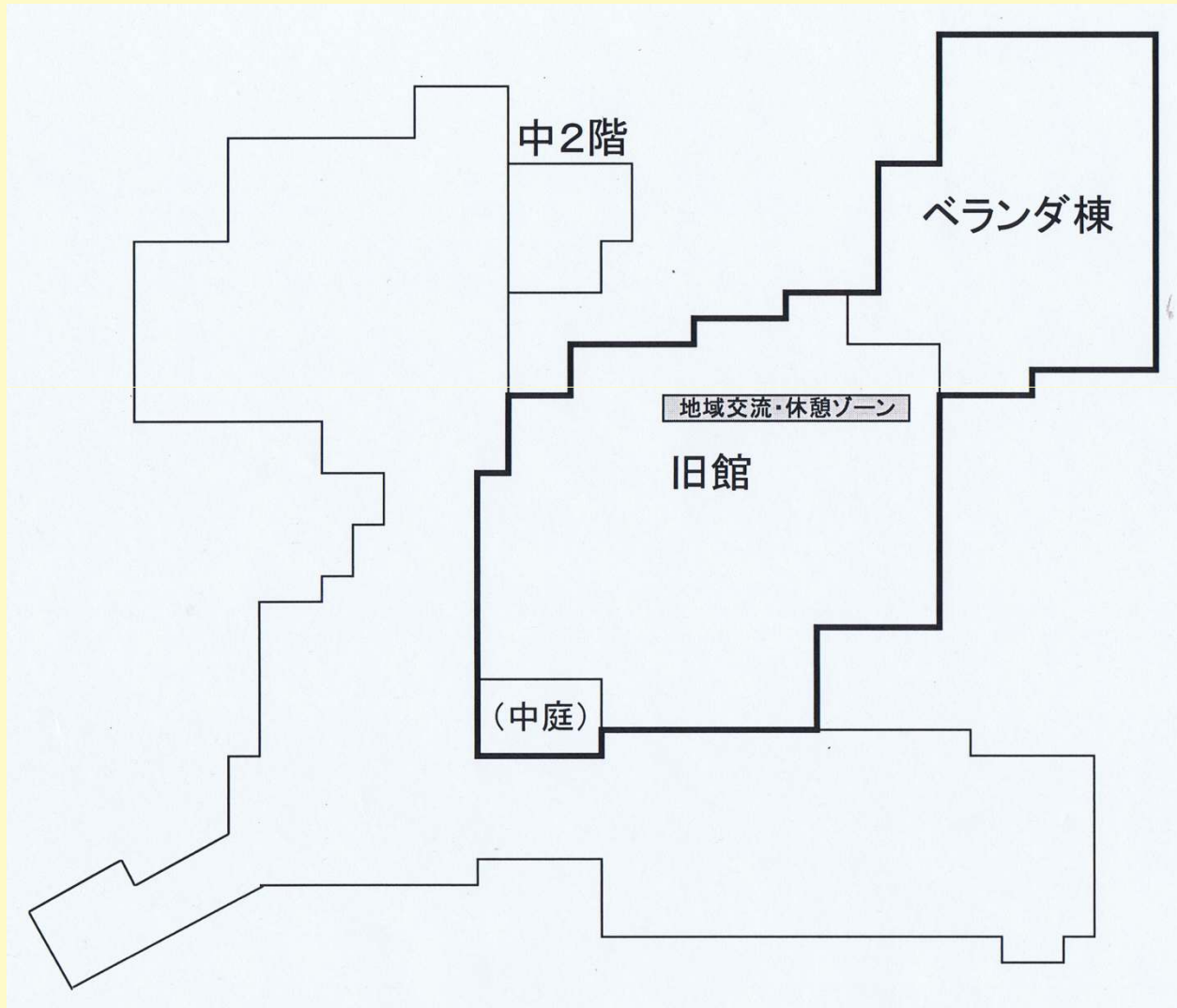
<要望書:有料見学ゾーン>

応接間棟、食堂、新館部分(金の間・銀の間)



<要望書:地域交流・休憩ゾーン>

旧館、ベランダ棟部分

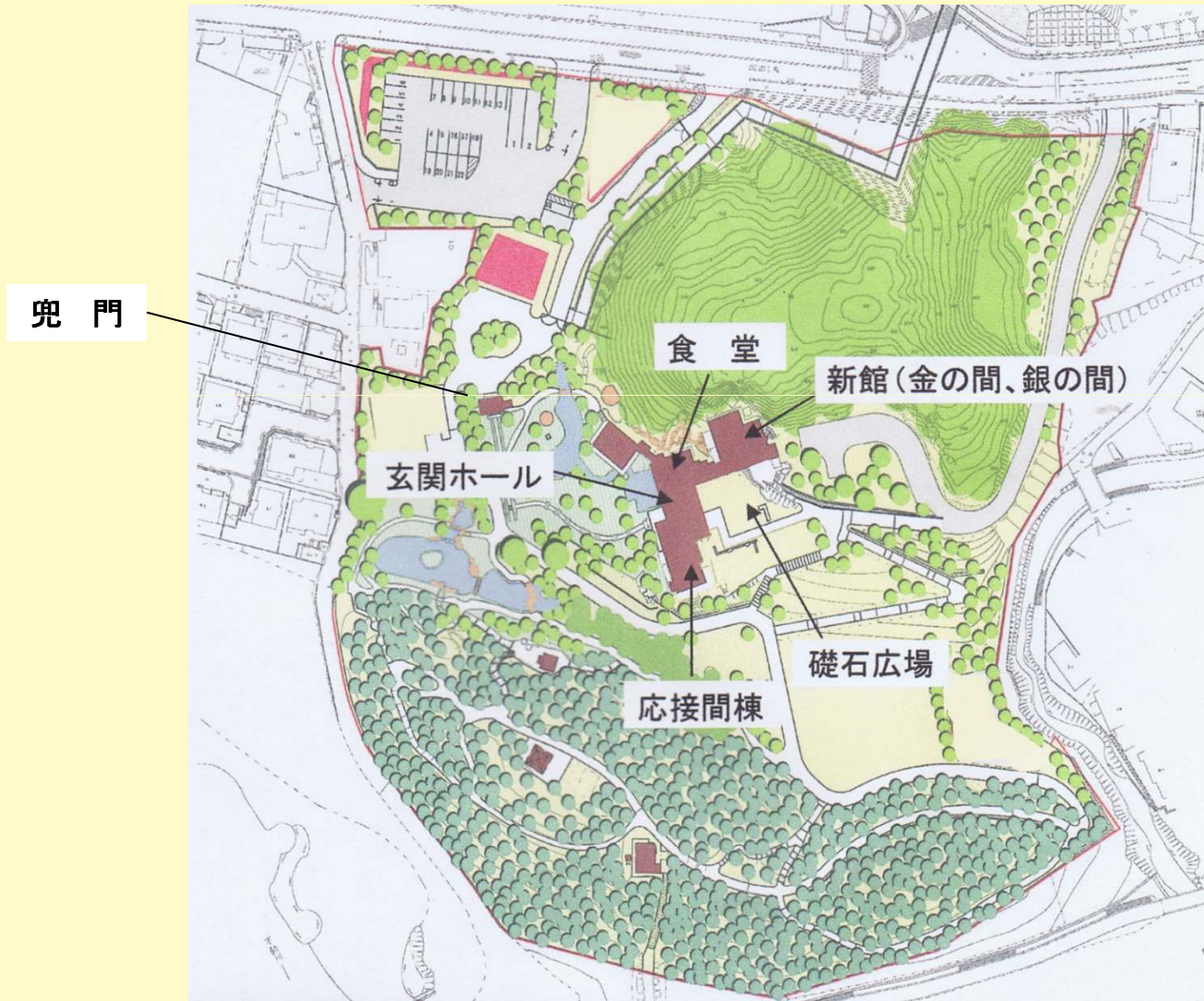


日本庭園と建物の一体感のある景観



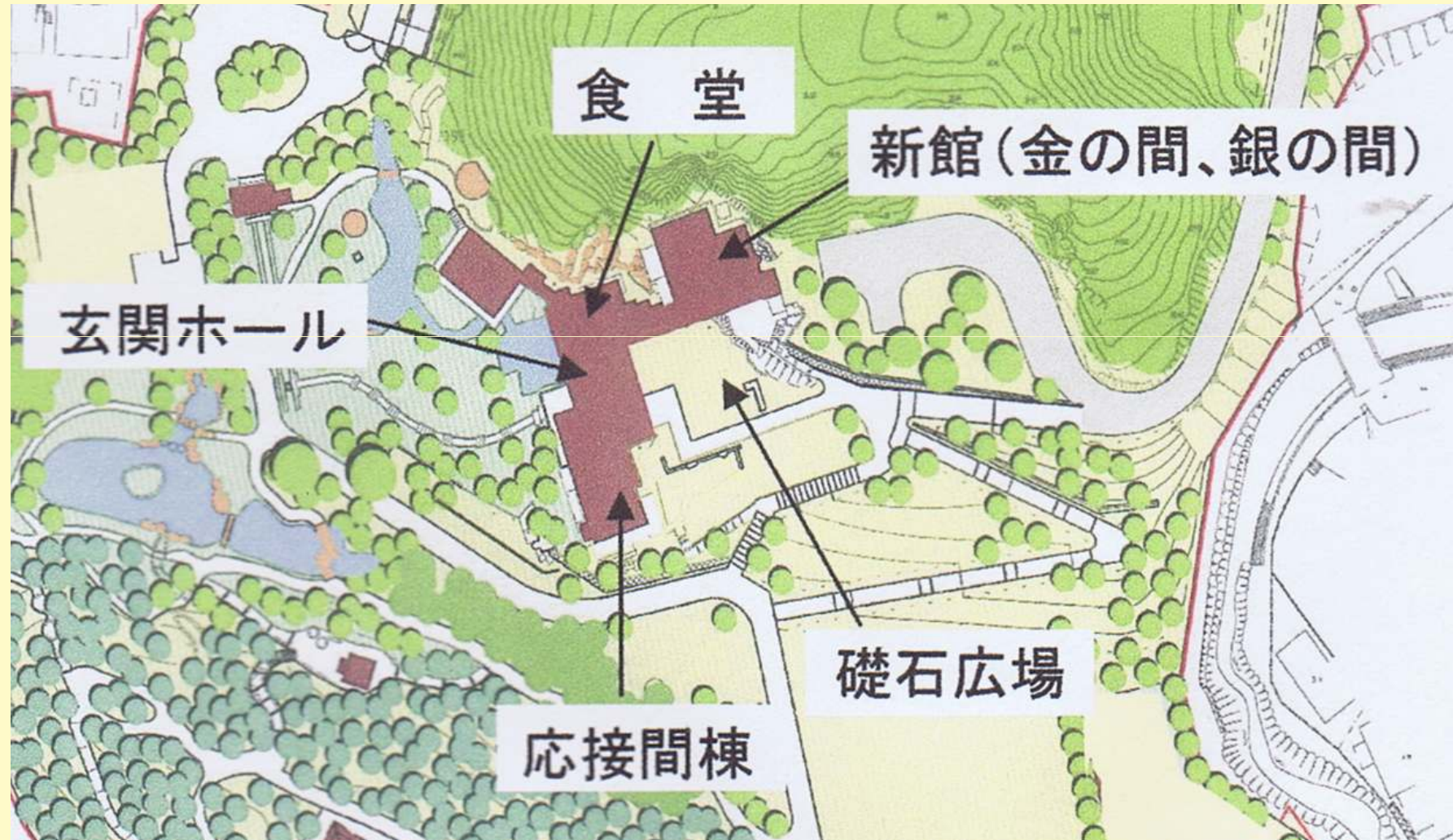
再建イメージ図

(旧吉田茂邸再建検討会議 中間とりまとめ)



再建イメージ図

(旧吉田茂邸再建検討会議 中間とりまとめ)



再建イメージ図

(旧吉田茂邸再建検討会議 中間とりまとめ)

- ① 再建の検討範囲
応接間、玄関ホール、食堂、金の間、銀の間
- ② 完全復元が難しいが、
焼失前の形態、仕様の復元をめざす。
- ③ 再建しない部分：礎石広場
- ④ 温室は最低限の改修

庭園と一体となった景観



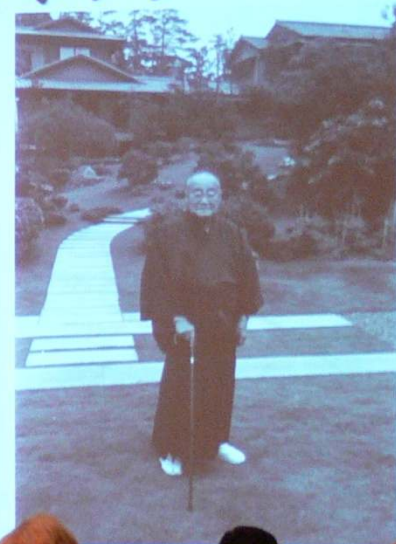
再建イメージ図

(旧吉田茂邸再建検討会議 中間とりまとめ)



旧吉田茂邸再建
吉田茂と大磯の歴史的魅力を考えるシンポ

吉田茂と大磯の歴史的魅力
を考えるシンポジウム



吉田茂と大磯の歴史的魅力を 考えるシンポジウム

(知事発言内容一部紹介)

この再建にむけての計画を町と
県と一緒に考え始めました。

今、町長を中心に多くの浄財を
募ろうと活動しています。

また、国民の皆様に吉田茂という政治家、あるいは戦後の日本の復興に向けて政治の舞台となった歴史的価値ある場所、

これを国民の財産としてみんな
で力をあわせて再建して、

後世に伝えていく、そうした国民運動にするべきだと考えています。

神奈川、大磯という地域がいただいた歴史の贈り物でありますから、この贈り物を本当に、大切に後世に伝えていく、

そして将来多くの皆さんが国内外を問わず再建された吉田邸に訪ねていただいて、

そこで吉田茂の生き方、あるいは日本の戦後政治史、そういうものを学んでいただける場にしていきたいと思っております。

吉田邸を設計図のまま再建することは困難です。そのまま復元するのではなく、

門や七賢堂は守られていますからその中や外見も少し長持ちする建物にして、

戦前戦後の吉田茂が生きた時代の図書館的機能があるのも良いと思います。

資料の貸し出しや、中学生、高校生が近・現代史を勉強する中で歴史に興味を持ってもらう、

臨場感あふれる建物の中で資料を見ながら歴史を感じとることができる場に再建できればと願っております。

吉田茂と大磯の歴史的魅力を 考えるシンポジウム

(知事発言内容 <要約>)

- 戦後の日本復興に向けた政治の舞台
歴史的価値のある場所
- 歴史の贈り物を大切に後世に伝える
- 吉田茂の生き方・日本の政治史を学ぶ場
- 図書館的機能があるのも良い
中学生、高校生が臨場感あふれる建物の中で
近・現代史の資料を見て歴史を感じとる場

【旧吉田茂邸再建施設の必要性】

近代歴史と吉田茂を学ぶ

吉田茂の功績を学ぶ

- ・ 歴史・時代背景
- ・ 日本における政治的業績
- ・ 思想

▼
見学者への映像等による説明
吉田茂の関連する資料・遺品の展示
専門家による勉強会等

学習施設として

人間吉田茂を学ぶ

大磯と吉田茂との関わり
住居とゲストハウスを兼ねた邸宅
住空間に求めた美意識→建築家吉田五十八
大磯の自然と庭園の設え→造園家中島健

▼
庭と建物のつながり
住宅から海・富士山を眺める

体験施設として

旧吉田茂邸の再建＝体験学習施設が必要